

「レンジャーと行く白山国立公園～紅葉の法恩寺山」

環境省では、現場で国立公園等を管理するための自然保護官事務所等（通称：レンジャー事務所）を配置し、地域の実情に応じた機動的かつきめ細かな環境政策を展開しています。

白山自然保護官事務所では、白山国立公園により親しんでいただくために、平成21年10月24日（土）に福井県勝山市 法恩寺山で自然観察会を開催しました。当日はあいにくの曇り空でしたが、紅葉に恵まれ約30名のご参加をいただきました。

以下、当日の様子をお伝えします。

レンジャーと行く白山国立公園～紅葉の法恩寺山

（H21年10月24日実施）

■概要	
開催日時	2009/10/24（土）9:00～15:00
天候	曇り
活動場所	○法恩寺山（福井県勝山市スキージャム勝山隣接） ・登山道 （スタッフによる自然解説と引率） ・法音教寺跡、山頂、伏拝 （越前禅定道解説、史跡解説、山座同定クイズ、昼食他）
活動内容	・登山道の自然解説 ・越前禅定道解説（禅定道、法音教寺、伏拝） ・山座同定クイズ ・白山国立公園解説
参加者	○29名 ※29名の内訳（名簿による） ・大人28名、子ども1名 ・8グループ18名、個人10名 ・リピーター12名（リピーター率4.1割）、新規17名 ※新規の方の応募のきっかけ（名簿による） ・北陸中日新聞を見て 2名（問い合わせは4件） ・福井新聞を見て 7名 ・口コミ2名 ・友人からの誘い2名 ※申込後のキャンセル2名
スタッフ （計5名）	○環境省…瀬川R（レンジャー）、若泉AR（アクティブ・レンジャー） OPV（パークボランティア）…森信博、宮下由美子 ○環白山保護利用管理協会…乾靖

9:30

挨拶、スタッフ紹介



スタッフ整列！
さてはじめようか。時間を確認するAR

スタッフの自己紹介と挨拶、そして今日の行程を確認後、いよいよ出発です。

6～7名の参加者にスタッフ1名が付き、一般登山者の邪魔にならないよう歩きます。

自然解説、歴史解説、キノコ、森林、国立公園についてなど、それぞれの興味に応じてグループに分かれてもらいました。

9:45

駐車場～法音教寺跡



スギ植林地からはじまる



どこを見ても紅葉真っ盛り！

参加者の皆様は写真撮影にも忙しいようです。自然解説をつまみに、紅葉に囲まれ、各々が秋を堪能しながらゆっくりと散策されていました。

11:10

法音教寺山跡にて解説



さあ、乾先生の歴史講座
いよいよ始まるよ～



ホワイトボードを使って
解説する乾氏

法音寺教跡には、大きなベンチテーブルが3つ設置されており、参加者のほとんどが座ることができました。休憩も兼ねて、紅葉の史跡にて乾氏の解説を聞きます。

【乾氏の解説内容】

禅定道に置かれていた宿の話にはじまり、泰澄大師の開山時ここで法華経を唱える翁がいたことが法音教寺の由来であること、また、越前禅定道の他にも加越国境に第四の禅定道があったことなど、約20分間お話し頂きました。

【山頂手前にて・・・】



キノコについて解説する参加者
この方は先生レベル。
年々詳しくなっています！

山頂手前で参加者がダケカンバの幹に生えるキノコを発見。リピーター参加者にキノコの達人がいたので、解説していただきました。今回、講師やガイドをされている方からも参加をいただき、道程でそれぞれの分野で解説をされています。スタッフもうかうかしてられません。

11:45

山頂記念撮影



山頂に着くと白山が見えていました。スタッフの提案で、いつも最後にする記念撮影から先に。
過去最多参加者数34名（スタッフ込）の笑顔です。

11:50

山座同定クイズ！



さあ、ここから見える
この山はなんでしょう～？！



伏拝と直線で結ぶところに白山が！

今回、越前禅定道講義で学んだ白山へ続く峰々。法恩寺山は、三馬場の一つである平泉寺から登拝してきて、最初に白山を眺望できる場所です。実際にその白山までの距離を眺めると、昔の登拝者の感動も想像できます。ここで、赤兎山、大長山、白山本峰、別山、経ヶ岳、さらに白山国立公園の区域には入っていませんが、人気の取立山を加えた、6座を同定するクイズ！さらに、標高も当ててみましょう！

【ふりかえって】

歴史と合わせて山を見ることで、まるで人格を持ったかのように山が見えてきます。山座同定クイズは、白山国立公園の山々に親しみを持って頂くために企画しました。

法恩寺山からは、加賀禅定道、美濃禅定道を真横から眺める格好となり、白山国立公園を眺望するのに最適の場所です。それにしてもこの広大なエリアが白山国立公園なのです。

11:58

ふしおがみ
伏拝へ



報恩寺山を後にし、
ブナの快適な尾根を行く。



伏拝着。今は樹木に覆われたこの場所も
昔は要所だった。

予定より時間が遅れていましたが、参加者の希望もあり、お昼休憩の前に伏拝に行くことにします。

アップダウンのほとんどない尾根は紅葉し明るく、参加者から「こういう道いいですね」という声をいただきました。

アカモノやイワウチワが群生し、コミネカエデが紅く染まり、少し雰囲気も変わります。

12:25伏拝着。

13:00

昼食



山頂は意外に広い。
十分に余裕がある。

45分遅れの昼食となりましたが、山頂は寒くもなく暑くもなく、のんびりと楽しむことができました。木陰の無い山頂での休憩では、曇り空もいいのかもしれない。

13:30

当ててみよう！あの山に何人登山者がいる？



スコープで見ると
赤兎山にはこの日、4人のシルエットが。
(写真は10/16撮影)

スコープで対面する山々の山頂を見ると…
さて何人いるでしょう？
晴れた日なら何色の服を着ているかまで分かります。この日はあいにくの曇り空。それでも、赤兎山、大長山、経ヶ岳、取立山と、福井の人気の山の山頂を全てチェックできました。
普段肉眼で見られないものも、スコープで見ると様々なものが見えてきます。

13:50

下山開始



下山時はより紅葉がよく見える。

下山時には、特に自然観察は行いませんが、目線が変わり、常に木の枝葉が見えているため、より紅葉を満喫できます。ブナの二次林に差し掛かった頃、「美しい紅葉を堪能してください」と伝えました。約一時間弱かかって下山しました。

14:40

無事下山

アンケート記入、パンフレット配布

平成21年10月24日 環境省「シラネーとなく白山国立公園」自然観察会
～自然観察会報告～

ふりかえりシート

国庫では、みなさまのご意見・ご感想を受け、今後の観察会をよりいっそう充実させたいと考えております。お集りのところお手紙をおかけしますがご記入をお願いいたします。

【問1】 このイベントを様で知りませんか？

(1) 新聞・テレビ 新聞 2. 観光客からのお知らせ 3. 連絡音メール 4. 口コミや紹介
5. アクティビティジャーナル(ブログ) 6. チラシ 7. その他()

【問2】 全体を通しての満足度は？

(1) 大変満足した 2. まあまあよかった 3. 普通 4. やや期待はずれ 5. 期待はずれ)
理由・・・おまわりの自然観察も良かった。

【問3】 特に印象に残りましたか？

(1) 自然解説 2. 白山の歴史解説 3. 園内公衆解説 4. 法恩寺山 (5) 無選)
(6) その他 お茶会が良かった、いい時期、
理由・・・おまわりの自然に驚かされた、見物も良かった。

【問4】 改善すべき点がありますか？

(7) はい (8) いいえ)
どんな点？・・・おまわりの自然に驚かされた、見物も良かった。

【問5】 今後、白山国立公園内で観察会を行いたい場所はどこですか？(複数可)

(1. 白山山頂 2. 石川集約の山 (3) 海戸集約の山 4. 坂甲集約の山
(5. 市ノ瀬や中宮などの遊歩 6. その他の場所
具体的にどこ？

【問6】 今後、どんな観察会を開催しますか？(複数可)

(1. 山頂まで歩くことがメイン (2) じっくり自然観察がメイン 3. キャンプなど宿泊型
(4. 電動車を駆使したもの(車輪した車・積荷が楽に持ち運び) 5. その他
具体的にどこ？おまわりの自然観察も良かった。

【問7】 今後、一歩印象に残ったことはなんですか？(その他お気づきの点などご自由に)

下山路、おまわりの自然、自然を、自然観察が良かった。

ご協力ありがとうございました。 環境省 中部地方環境事務所 白山国立公園管理事務所

下山後、登山靴や荷物を下ろして、楽な格好で再び集まってもらい、今回の自然観察会について、アンケート用紙に記入していただきました。

←当日配られたアンケート用紙
【アンケートの内容及び結果はこちら】

15:10

自然保護官より白山国立公園の解説



アンケート記入、パンフ配布を済ませ、最後に瀬川Rから国立公園について解説



最後に国立公園について話を聞いていただきました。

国立公園の規制・利用の計画を表した公園計画図を使って、瀬川Rから法恩寺山、白山国立公園、国立公園制度などの紹介や、国立公園を利用するうえでの注意点などをお伝えしました。また、ライチョウなどホットな話題について質問がでるなど、短い時間でしたが、国立公園について認識していただく時間が持てました。